※令和６年度以降入学生用

学校番号	3015

令和８年度　国語科

教科	国語科	科目	現代の国語	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「新　現代の国語」　（桐原書店）						
副教材等	「常用漢字ダブルクリア 五訂版」　（尚文出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・社会人として必要な国語の基礎学力を高めることを目標に、積極的に学習に取り組んでください。
・様々な文章を読み、自分で「考える力」を養い、多くの情報から「判断する力」を身につけてください。
・多くの言葉に触れ、コミュニケーションを円滑にするために自分の言葉で意思を「表現する力」を身につけてください。
・漢字帳（副教材）を利用し、語彙力を豊かにしてください。
・提出物などの期限をきちんと守り、社会人として必要な「自己管理能力」を身につけてください。

２　学習の到達目標

（１）「知識及び技能」において
・語彙力を豊かにし、適切な表現や言葉遣いを理解して使うことができる。
（２）「思考力・判断力・表現力」において
・人間関係において、互いを尊重し、相互理解を深め、正しく意思を伝え合うことができる。
・社会において必要とされる、的確に文章内容を理解する力、人物の心情を汲み取る力を身につける。
（３）「学びに向かう力，　人間性等」において
・言葉の意味や表現の特色に関心を持ち、知的好奇心を持って学習する態度を育んでいる。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	実社会において必要な語句や常用漢字について学習し、言葉の意味や表現の特色を理解し適切に使っている。	「話す・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、目的や意図に応じ自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	自ら積極的に他者と関わったり、思いを深めたりするなかで、学習活動に関心を持って取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和６年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
前期	評論の読み方を習得し、具体例を丁寧に読み取りながら論理の展開を把握し、筆者の主張を的確に捉える。 ［教材］ 「わかろうとする姿勢」	a：推論には演繹的な推論と帰納的な推論があることを理解し、意識的に使用している。 b[読]：書かれた文章の特徴や、構成、論理の展開などについて叙述を基に捉え、内容について批評的な視点で読んでいる。 c：自分とは違う文化や価値観などに目を向け、他者との関わりを振り返り、他者について考えるなど、粘り強く他者と向き合い、理解しようとしている。	ワークシート 提出物 振り返りシート 定期考査	ワークシート 提出物 定期考査	ワークシート 提出物 行動の観察
	テーマを同じくする複数の文章・資料をそれぞれ正確に読み取るとともに、読書の意義や、読書と密接に関わる言葉の働きについて考察し、自分の立場と自分の考えの根拠を明　確にして発表する。 ［教材］ 「読書は必要か？」	a：読書の意義と効用を理解し、テーマを設けて複数の図書を読み比べるなど、実社会との関わりを考えることができている。 b[話・聞]：自分の考えを相手に間違いなくかつ過不足なく伝えるとともに、相手の立場や理解度を的確に把握して、相手が納得できるよう話を進めていくことができている。 c：自分の考えの根拠を明確に示し、表現の工夫も意識して、積極的に他者にわかりやすく伝えようとしている。	ワークシート 提出物 振り返りシート	ワークシート 提出物 パフォーマンス課題	ワークシート 提出物 行動の観察
	二項対立による比較対照に着目し、現代の科学や社会のあり方について自分の考えを深める。 ［教材］ 「サイボーグとクローン人間」	a：主張や論拠などの情報と情報との関係性を理解した上で、主張の妥当性を明確に示すことができている。 b[読]：書かれた文章の特徴や、構成、論理の展開などについて叙述を基に捉え、内容について批評的な視点で読むことができる。 c：自分が抱いた疑問や矛盾について具体的な問いを立て、粘り強く問いに向き合うことで、自らの考えを深めることができる。	ワークシート 提出物 振り返りシート 定期考査	ワークシート 提出物 定期考査	ワークシート 提出物 行動の観察
	実際に「好きな漢字」総選挙に参加し、好きな漢字を選んだ理由を根拠とともに説明し、投票する。 ［教材］ 「全国高校生『好きな漢字』総選挙―根拠とともに考えを述べる」	a：実社会において理解したり表現したりするための語句の種類や量が豊富であり、語彙の構造や特色を踏まえた上で、その用法や表記の仕方などを的確に理解し、話や文章の中で積極的に使用して語感を磨き続けることができる。 b[書]：自分が伝えたい考えや事柄が過不足なく説明され、適切な根拠が示されており、内容にふさわしい文章の種類や、文体や語句が的確に選択され、かつ読み手を配慮した表現が随所にみられる。 c：教材のさまざまな論理展開を確認して論理の組み立て方を積極的に身につけ、自分の考えをわかりやすく伝えようとしている。	ワークシート 提出物	ワークシート 提出物 パフォーマンス課題	ワークシート 提出物 行動の観察
	登場人物の心情や行動の意図を捉えるとともに、時代に対する語り手の批評の意識に迫り、現代の課題について考えを広げる。 ［教材］ 「夢十夜」	a：常用漢字が読めるだけでなく、表記を文脈に応じて使い分け、仮名を用いるなどして読み手が読みやすいよう配慮している。 b[書]：題材を実体験や他教科での学習経験、複数の媒体などと関連づけたものを設定し、集めた情報の重要度・位置づけを明確にすることができる。 c：自分の世界観から一歩踏み出し、自らの想像力を働かせて主体性を持って未来の姿を思い描き、発信しようとしている。	ワークシート 提出物 振り返りシート 単元テスト	ワークシート 提出物 パフォーマンス課題 単元テスト	ワークシート 提出物 行動の観察

※令和６年度以降入学生用

前期	論理の展開に着目して、筆者の主張を的確に捉え、筆者が、批判的思考には適度な情動が必要と考える根拠について考える。 ［教材］ 「情動の必要性」	a：文、話、文章において、自分が伝えたい事柄についてどこに力点をおくか、効果的な型は何かなどを理解し、使い分けることで明確に伝えている。 b［ 話・聞 ］：論理の展開を予想した上で、聞き取った情報の妥当性や順序性、信頼度について的確に判断し、情報の整理のために必要な問いを立てるなど、思考を深めることができる。 c：教材から読み取った内容を実社会に照らし合わせて自らの問題として提起し、論じることで理解を深めようとする。	ワークシート 提出物 振り返りシート 単元テスト	ワークシート 提出物 パフォーマンス課題 単元テスト	ワークシート 提出物 行動の観察
後期	実際に宣伝パンフレット原稿を作成し、伝えるべき情報の選択や、効果的な情報の伝え方を工夫する。 ［教材］ 「実用的な文章2　文化祭の企画―相手に働きかける」	a：実社会において理解したり表現したりするための語句の種類や量が豊富であり、語彙の構造や特色を踏まえた上で、その用法や表記の仕方などを的確に理解し、話や文章の中で積極的に使用して語感を磨き続けることができる。 b［ 書 ］：自分が伝えたい考えや事柄が過不足なく説明され、適切な根拠が示されており、内容にふさわしい文章の種類や、文体や語句が的確に選択され、かつ読み手を配慮した表現が随所にみられる。読み手の考え方の共通点や相違点、関心の度合いや知識量なども考慮しながら、情報を精査し言葉を吟味して文章を構成している。 c：自分とは違う文化や価値観などに目を向け、他者との関わりを振り返り、他者について考えるなど、粘り強く他者と向き合い、理解しようとしている。	ワークシート 提出物	ワークシート 提出物 パフォーマンス課題	ワークシート 提出物 行動の観察
	随想の読み方を習得し、筆者の戦争に対する姿勢を参考にして、自らの考えや生きる姿勢を深める。 ［教材］ 「アリューシャン、老兵の夢と闇」	a：話し言葉と書き言葉の語彙の特徴や役割、表現の特色や違いを十分に認識した上で、状況や相手によって、正確さ、分かりやすさ、適切さ、敬意や親しさなど表現や言葉遣いに工夫を持たせて伝えることができるようになる。 b［ 書 ］：題材を実体験や他教科での学習経験、複数の媒体などと関連づけたものを設定し、集めた情報の重要度・位置づけを明確にすることができるようになる。 c：自分とは違う文化や価値観などに目を向け、他者との関わりを振り返り、他者について考えるなど、粘り強く他者と向き合い、理解しようとしている。	ワークシート 提出物 定期考査	ワークシート 提出物 パフォーマンス課題 定期考査	ワークシート 提出物 行動の観察 振り返りシート
	登場人物の境遇や人物像、行動の意味を捉え、生きるための悪事を正当化する下人の心理を捉える。 ［教材］ 「羅生門」	a：常用漢字が読めるだけでなく、表記を文脈に応じて使い分け、仮名を用いるなどして読み手が読みやすいよう配慮している。 b［ 書 ］：読み手の考え方の共通点や相違点、関心の度合いや知識量なども考慮しながら、情報を精査し言葉を吟味して文章を構成する。 c：各教材のさまざまな論理展開を確認して論理の組み立て方を積極的に身につけ、自分の考えをわかりやすく伝えようとする。	ワークシート 提出物 振り返りシート 定期考査	ワークシート 提出物 パフォーマンス課題 定期考査	ワークシート 提出物 行動の観察

※令和６年度以降入学生用

後期	求人票を読む際の着目点を考えたうえで、仕事の内容や労働条件を正確に読み取る。 ［教材］ 「実用的な文章4　求人票―働く自分を想像する」	a：実社会において理解したり表現したりするための語句の種類や量が豊富であり、語彙の構造や特色を踏まえた上で、その用法や表記の仕方などを的確に理解し、話や文章の中で積極的に使用して語感を磨き続ける。 b[　話・聞　]：実社会の中から目的や場にふさわしく、かつ信頼性や妥当性のある情報を吟味し、効果的に可視化して伝えることができる。 c：社会や他者とのつながりを意識することで自分自身と向き合い、自分のあり方や他者との関わりについて粘り強く考えようとしている。	ワークシート 提出物	ワークシート 提出物	ワークシート 提出物 行動の観察
	AIの普及が人類に及ぼす影響について、筆者の主張を読み取ったうえで、自分の考えを深める。 ［教材］ 「AIの判断」	a：主張や論拠などの情報と情報との関係性を理解した上で、主張の妥当性を明確に示すことができている。 b[話・聞]：話す内容が相手に正確に伝わり、理解を得るための適切な言葉や発話ができており、相手の共感を引き出して話を深めることができる。 c：当たり前とされがちなことについて問い直し、粘り強く考えることで、積極的に新たなものの見方や考え方を得ようとしている。	ワークシート 提出物 振り返りシート 単元テスト	ワークシート 提出物 パフォーマンス課題 単元テスト	ワークシート 提出物 行動の観察
	AIについての人々の先入観に対する筆者の考えを踏まえ、AIが普及した社会における「人だからこそ果たせる役割」について話し合う。 ［教材］ 「人工知能はなぜ椅子に座れないのか」	a：情報の吟味の仕方の様々な方法を知り、使い分けながら妥当性や信頼性を見極めている。 b[話・聞]：話合いの場では論点や目的などを意識した発言や進行を積極的に行い、状況を整理しながら進め、結論を出す時は合意の有無を明確にし、共通点や相違点を整理して提示することができる。 c：教材から読み取った内容を実社会に照らし合わせて自らの問題として提起し、論じることで理解を深めている。	ワークシート 提出物 振り返りシート 単元テスト	ワークシート 提出物 パフォーマンス課題 単元テスト	ワークシート 提出物 行動の観察
	実用的な手紙文の書き方を理 解し、実践する。 ［教材］ 「実用的な手紙文の書き方」	a：手紙文の型を学び、手紙文の書き方を 習得する。 b[書]: 手紙文の型を用いながら、表現 の仕方を工夫して手紙文を書く。 c：相手との関係性を考えながら、丁寧に手 紙文を書こうとしている。	ワークシート 提出物	ワークシート 提出物 パフォーマンス課題	ワークシート 提出物 行動の観察

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　20　）時間

・書くこと　…　（　30　）時間

・読むこと　…　（　10　）時間